

風

かせ カゼ

2003.5-16発行No. 57

◇安樂寺総永代経法要抄記

五月十日当日は快晴でした。風もなく、穏やかな一日でもありました。参詣者は昨年より多くの方のお参りをいただき、同派の五寺院僧侶の調声のもと阿弥陀経をおつとめし、法要後、竹岡郁芳師にご法話をしていただきました。先生には浄土和讃の十方微塵世界の/念仏の衆生をみそなわし/攝取してすてざれば/阿弥陀となすけたてまつる/のご文を基に阿弥陀さまは私を(衆生)救わんがためにお出ましいただいたお方なのです。と、ご教示いただき共に法縁の有り難さを味わいさせていただきました。

◇ご門主の本「朝には紅顔ありて」

先月四月末に角川書店から発刊されたご門主の著作本です。ご門主はあとがきの中で、あわただしく過ぎゆく日々、物足りなく過ぎゆく日々を振り返り生きる意味を、喜びを見つけるきっかけになれば本望です。と、抱負を述べられています。ご門主さまは「願いを求める人生でなく、願いに応える人生」こそが私の生きる道でありたい。と、お諭しいただきました。有り難いお言葉です。

◇今月の安樂寺伝道掲示板

すみません

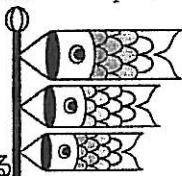
この一言が争いを解き

ありがとう

この一言が和らぎを与え

おかげさま

この一言が人生を豊かにする



〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安樂寺 03-3451-1509